

American DJ®

SHOOTING STAR LED

取扱説明書

Ver 1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は American DJ SHOOTING STAR LED をご購入頂き誠にありがとうございます。
本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。また本書が保証書となりますので大切に保管して下さい。

特徴

- 10W 3in1 RGB TRI Color LED 搭載
- DMX512 対応 (3DMX チャンネル)
- サウンドアクティブ機能(マイク内蔵)
- マスター/スレーブモード
- ショーモード
- ストロボ機能
- コの字型ブラケット付属

安全上の注意

- 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。
- 本体は必ず安全で、安定した場所に設置して下さい。
- 電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置して下さい。
- 電源、電圧が正しい事を確認して下さい。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用下さい。
- 本体への接続が全て完了してから電源を入れて下さい。
- 本体を他の機材と接続する際には、必ず電源ケーブルをコンセントから外して行って下さい。
- 電源ケーブルをコンセントから抜く際は、必ずプラグを持って行って下さい。
- 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
- 通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで下さい。
- 感電や火災の原因になりますので、本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。
- 感電防止のため、使用中は部品に触れないで下さい。
- 本体カバーを外した状態で本製品を使用しないで下さい。
- デイマーパックからの電源供給は行わないで下さい。
- 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外して下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡下さい。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

システムメニュー

メニュー1	メニュー2	詳細
Addr	1	DMX アドレスの設定
	5 12	
SLNd	MASt	マスター/スレーブモード設定 マスター
	SL 1	マスター/スレーブモード設定 スレーブ “Normal”
	SL 2	マスター/スレーブモード設定 スレーブ “2 Light Show”
ShNd	Sh 0	ランダムショー
	Sh 1	ショー 1
	⋮	⋮
	Sh 8	ショー 8
SoUn	on	サウンドアクティブ設定
	off	
bLNd	No	ブラックアウト設定
	YES	
LEd	on	ディスプレイの点灯、消灯
	off	
dISP	dISP	ディスプレイの表示 通常
	dS IP	ディスプレイの表示を 180° 回転
tEST		セルフテスト
FhrS		動作時間の表示
vEr		バージョンの表示
rSEt		リセット

操作方法

Addr

DMX アドレスの設定

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "Addr" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して 1~512 の間で DMX アドレスを選択し、ENTER ボタンを押します。

SLNd

マスター/スレーブモードの設定

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "SLNd" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. マスターとする灯体は "MaSt"、スレーブ 1 とする灯体は "SL1"、スレーブ 2 とする灯体は "SL2" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。"SL2" に設定した灯体は、マスター灯体と対照的な動作となります。

ShNd

ショーモードの設定 (予めサウンドアクティブモードを off にして下さい)

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "ShNd" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して 0-8 の間でショーを選択し、ENTER ボタンを押します。0 はランダムショー、1-8 はプリセットプログラムです。

SOUN

サウンドアクティブの設定

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "SOUN" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. サウンドアクティブに設定する場合は "on" を、解除する場合は "off" を UP/DOWN ボタンで選択し、ENTER ボタンを押します。

bLNd

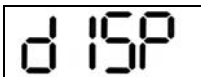
ブラックアウトの設定

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "bLNd" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. ブラックアウトを設定する場合は "yes" を、解除する場合は "no" を UP/DOWN ボタンで選択し、ENTER ボタンを押します。



ディスプレイの点灯、消灯設定

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "Led" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイを点灯させる場合は "on" を、消灯させる場合は "off" を UP/DOWN ボタンで選択し、ENTER ボタンを押します。"off" を選択すると、2 分後にディスプレイが消灯します。



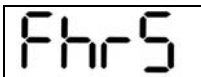
ディスプレイ表示方向の設定

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "dISP" となるまで UP/DOWN ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押すと、ディスプレイの表示が 180 度回転します。元に戻す場合はもう一度 ENTER ボタンを押して下さい。



セルフテスト

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "test" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。



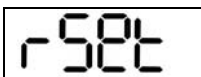
動作時間の表示

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "FhrS" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。



バージョンの表示

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "ver" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。



灯体のリセット

1. MENU ボタンを押します。ディスプレイの表示が "rset" となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。

マスター/スレーブモード(サウンドアクティブ動作)

マスター/スレーブモードでは、SHOOTING STAR LED を複数台連結して動作させることが可能です。

1. 本体の背面に 3 ピン XLR デジタルケーブルを接続し、灯体を直列に連結して下さい。マスターとなる灯体が端になるようにし、ケーブルのオスを接続します。
2. 前述の「操作方法」に従って、マスターとスレーブの設定を行って下さい。
3. スレーブユニットがマスターユニットに合わせて動作します。

UC-3 でのコントロール

別売りのコントローラーUC-3 を使用することで、SHOOTING STAR LED を遠隔操作することができます。

STAND BY	ブラックアウト(暗転)		
FUNCTION	1. ストロボ 2. ランダムstrobo 3. サウンドアクティブstrobo	ショーの選択 Show 1 - 8	1. 低速 2. 中速 3. 高速
MODE	サウンド/strobo(LED 消灯)	ショー(LED 点灯)	スピード(LED 点滅)

DMX コントロールモード

DMX コントローラーを使用することにより、任意の設定で SHOOTING STAR LED を動作させることができます。

1. 3ピン XLR デジタルケーブルで、SHOOTING STAR LED と DMX コントローラーを接続して下さい。
2. 前述の「DMX アドレスの設定」に従って、DMX アドレスを設定して下さい。
3. 次頁の DMX プロトコル、及び DMX コントローラーのマニュアルを参照して制御を行って下さい。

DMX プロトコル

チャンネル	DMX 値	動作
1	0-15 16-199 200-247 248-255	オープン/ストロボ オフ オープン ストロボ 遅 → 速 オープン
2	0-7 8-15 16-23 24-31 32-39 40-47 48-55 56-63 64-71 72-79 80-87 88-95 96-103 104-111 112-119 120-127 128-135 136-143 144-151 152-159 160-167 168-175 176-183 184-191 192-199 200-207 208-215 216-223 224-231 232-239 240-247 248-255	色 カラー 1 カラー 2 カラー 3 カラー 4 カラー 5 カラー 6 カラー 7 カラー 8 カラー 9 カラー 10 カラー 11 カラー 12 カラー 13 カラー 14 カラー 15 カラー 16 カラー 17 カラー 18 カラー 19 カラー 20 カラー 21 カラー 22 カラー 23 カラー 24 カラー 25 カラー 26 カラー 27 カラー 28 カラー 29 カラー 30 カラー 31 カラー 32
3	0- 9 10-120 121-134 135-245 246-255	回転 回転停止 右回り 速 → 遅 回転停止 左回り 遅 → 速 回転停止

DMX-512 について

DMX-512

DMX-512 とは照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行う為の世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN、OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

DMXリンク

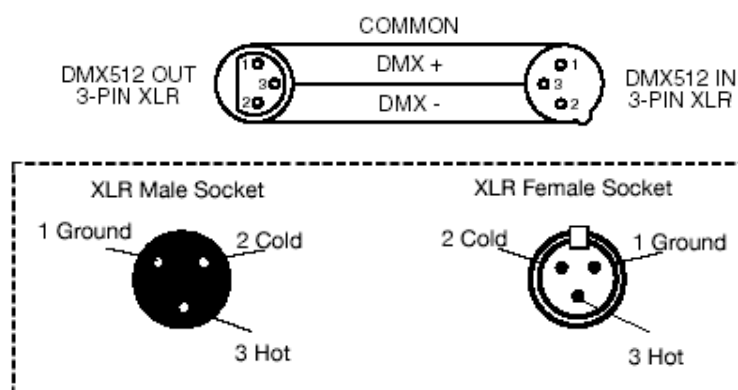
DMXデータの正確な送受信を行う為、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使い下さい。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は関係しません。ユニットごとに任意のアドレスを設定することが可能です。

DMX ケーブル

SHOOTING STAR LED は 3 チャンネル分の DMX 信号を使用するユニットです。DMX アドレスは本体の裏面で設定して下さい。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。



DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照して下さい。

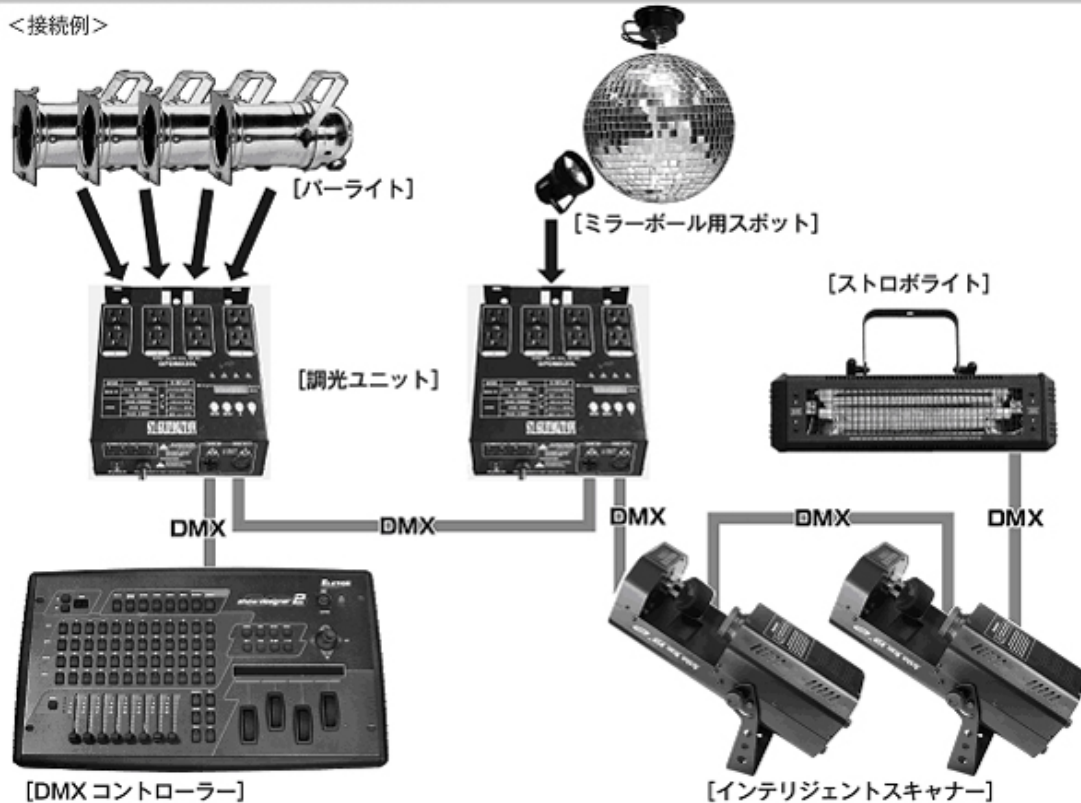


5 ピン XLR 仕様の DMX コネクタ

照明機器メーカーによっては 3 ピン仕様の XLR コネクタの代わりに 5 ピン仕様の XLR コネクタを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン仕様の XLR コネクタを SHOOTING STAR LED に接続する際は変換アダプターをお使い下さい。

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>



- ・DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線には DMX ケーブルを使用して下さい。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。
- ・DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっていません。なるべく距離が長くない様に配線して下さい。※
- ・調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。
- ・インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取って下さい。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取って下さい。

※一長距離の配線についてー

50mを超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを作成/使用して下さい。ターミネーターとは最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合ストロボライト)の出力に差し込むダミープラグをさします。作成の方法は下記の作成方法を参照して下さい。

ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお薦め致します。</p>
<p>抵抗</p>	<p>自作される場合はオスのXLRコネクタを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行って下さい。＜ ＞内は対応期間の目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行って下さい。

※2 ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用下さい。

外側のレンズ <一週間に一度>

■レンズが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行って下さい。

信号ケーブル、電源ケーブル、アダプター差込口 <一ヶ月に一度>

■差込口部分に埃や汚れがつきますと、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアダスターやブラシで埃を除去して下さい。差込口にぐらつき等がないかご確認下さい。

ネジ <三ヶ月に一度>

■各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認下さい。

ヒューズの交換方法

1. 電源ケーブルを本体から抜いて下さい。
2. 電源ケーブル差込口の下にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーなどで引き出して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

故障かな？と思ったら

SHOOTING STAR LED が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認下さい。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせ下さい。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">正しい電源・電圧に接続されているか電源ケーブルが損傷していないかヒューズが切れていないか
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none">接続に問題がないか正常な DMX ケーブルを使用しているかDMX アドレスが正しく設定されているか
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none">低音で、大きな音を出しているか ※高音や小さい音には反応しません
マスター/スレーブモードで動作しない	<ul style="list-style-type: none">接続された複数台の SHOOTING STAR LED の内、1 台のみがマスター機に設定されているか

製品仕様

LED	10W 3-in-1 RGB TRI Color LED
ビーム角	112 度
DMX チャンネル	3 チャンネル
消費電力	20W
ヒューズ	7A
使用電圧	100V、50/60Hz
寸法	W30 × H25.9 × D23.5 cm
重量	4 kg

※ 製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合がございます。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

American DJ®